

様式第3号

東山小学校運営支援協議会 会議録

1 会議名 令和4年度第1回東山小学校運営支援協議会

2 開催日時 令和4年5月12日（木）午後2時15分から午後3時15分まで

3 開催場所 東山小学校多目的教室

4 出席者

(1) 委員 高橋勝男委員（会長）、安東正利委員（副会長）、
松山晃太郎委員（副会長）、細川節郎委員、村上友善委員、畠山信禎委員、
佐藤勉委員、伊東洋司委員

(2) 欠席 吉田美和子委員

(3) 事務局 金野敬之東山小学校副校長

5 議題

- (1) 学校運営支援協議会について
- (2) 令和4年度学校運営の基本方針について
- (3) 令和4年度これまでの学校経営について
- (4) その他

6 公開、非公開の別 公開

7 傍聴人 1人

8 校長挨拶

一関市では、学校運営支援協議会の取組を令和6年度から本格実施するが、本校では
今年度から先行して実施する。これまでも地域の学校として、様々なご協力を地域の皆
様からいただいているが、より一層のご協力をお願いしたい。

9 議事内容

(1) 学校運営支援協議会について

ア 会長、副会長についての選出について

事務局から高橋勝男委員を会長とし、安東正利委員及び松山晃太郎委員を副会長とする案を提案し、同委員が選出された。

イ 支援協議会の説明について

配布資料「一関市学校運営支援協議会規則」及び「コミュニティ・スクール（学校
運営協議会制度について）」に基づき、事務局から説明を行った。質疑等なし。

(2) 令和4年度学校運営の基本方針について

資料に基づき事務局から説明を行った。以下、質疑応答等。

委 員 資料6ページの中の「(4) 信頼関係を深める家庭・地域・異校種との連携強化」について、各市民センターとの連携も重視してほしい。

事務局 支援協議会の委員の選定についても今後検討していく。

(3) 令和4年度これまでの学校経営について

別紙の校報「やまゆり」に基づき事務局から説明した。質疑等なし。

(4) その他

委 員 小・中学校連携や異学年交流を進め、9年間を通して自分で考え、行動できる子どもに育成したい。

委 員 少子化やコロナ禍の影響により、高学年が低学年を守ることが減少し、地域の人とのコミュニケーションも減少している。地域のつながりを強くしていくことが地域の安全につながると思う。

委 員 地域の安全について、学校やP T A活動だけでなく各地区の安全協会などと連携して行政に働きかけることにより、通学路の安全面が改善される。

委 員 中学校の部活動が変革の過渡期を迎えていた。地域とのより一層の連携が必要である。

委 員 コロナ禍前は、回覧板を活用して校報を地域に届けてきた。現在、東山では回覧板を回すこと止めていたが、いつか再開してほしい。

10 担 当 一関市立東山小学校